

静岡県教育推進基本計画における
 <目指す子どもたちの姿>
 たくましく しなやかな 子ども達

《園教育保育目標》

心も体も元気な子

第4次静岡市総合計画

2030年の<目指す子どもの姿>
 すべての子ども若ものが、夢や希望
 をもって、健やかで、たくましく、しなや
 かに育つまちを実現します

静岡市立こども園において

- <目指す子どもの姿>
- ・自己肯定感を高める子
 - ・夢中になって遊ぶ子
 - ・明るく伸び伸び生活する子
 - ・自分らしく表現する子
 - ・楽しんで関わる子

《重点目標》

のびのびと自分らしく

◎思いを出し、伝え合う子

- ・自信をもって感じた事を言葉
(しぐさ)で表現する
- ・自分や友達の良さを知り、伝える

◎やりたい事に向かっていく子

- ・実体験を通して試したり、考えたりする
- ・地域資源を活用する

目指す子どもの姿

◎元気に生活する子

- ・基本的な生活習慣が身に付く
- ・自分で決めて自ら行動する
- ・自ら挨拶をする

《研修テーマ》

夢中になれる姿を支えるための援助
 ~子どもが主体的に遊ぶ姿をめざして~

<園児の実態>

- ・遊びへの興味が増し、表情豊かに遊んでいる
- ・子ども同士でいいね!を伝え合い、自信になっている
- ・こども園が大好きな場所になり喜んで登園している
- ・自分の思いを伝える事は出来るが、相手の思いを聞き入れたり、受け止めたりする力が弱い
- ・友達の思いに気付きにくい
- ・個性が多様化しており、一人一人への配慮や支援が必要な子が多くなってきている

5歳児	友達とのやり取りの中で、協力し合い活動を進める楽しさを味わう
4歳児	自分なりに考え、友達と一緒に意欲的に活動する
3歳児	保育者や友達に親しみをもち、興味のあることに積極的に関わる
2歳児	保育者や友達と一緒に、身近なものやことに関心をもつ
1歳児	保育者との関わりの中で安心して過ごし、人や周りのものに関心をもつ
0歳児	保育者に思いを受け止めてもらいながら、安心して過ごす

<地域の実態>

- ・昭和44年に分譲地として宅地造成をし閑静な住宅地となっている
- ・園の裏門からは忠霊塔公園につながり公園での遊びを楽しむことができる
- ・「自ら学び 共に創る子」を学校教育目標とし、四中学区の小中一貫教育が行われおり、令和6年度よりコミュニティースクールが始まり地域と小中学校が繋がった教育が行われる



《職員の連携》

- ・学び合い、認め合い、支え合う職員集団
- ・実体験の中で、子ども達と一緒に心を動かす教育保育実践
- ・ESDの推進

《家庭との連携》

- ・結果ではなく経過を大切に子どもの心と姿、保育教諭の思いを発信し共有する
- ・専門機関と連携し、子育てを支援する

《地域との連携》

- ・駒越を知ろう、見つけよう
- ・地域資源の活用(忠霊塔公園、地域の方との交流、読み聞かせボランティア等)

《学校との連携》

- ・小学校との交流(学校探検、休み時間交流、園だより送付等)
- ・中学校との交流(職場体験と交流、園だより送付)
- ・近隣校研修、公開保育、公開授業、接続カリキュラムへの意識向上(10の姿の共有)